

小児外科プログラム

【研修目標、到達目標】

本研修の目標は、本学の基本方針である「人間性豊かな、優れた医療人の育成」に沿って良き小児外科医を育成する事です。到達目標は、日本外科学会専門医の修得です。当院は、日本外科学会、日本小児外科学会の認定施設であり、日本小児外科学会指導医 2 名を含む 3 名の専従スタッフによる指導体制をとっています。年間、新生児手術 20 例、緊急手術 80 例、15 歳以下の小児手術 300 例を行っており、一般外科症例に加えて、十分な小児外科症例の経験を積む事が可能です。

【研修プログラム】

後期研修 1 年目：小児外科 7 ヶ月、院内他部署研修計 5 ヶ月

後期研修 2 年目：関連病院にて一般・消化器外科研修

後期研修 3 年目：関連病院にて一般・消化器外科研修

【卒後 3 年目の他部署研修について】

総合診療能力のスキルアップのため、以下のいずれかのコースで他部署研修を希望により行うことができます。

- ・麻酔科・疼痛制御科、形成外科、泌尿器科、NICU、手術センター、超音波センター、病院病理部、放射線医療センターのいずれかで 3 ヶ月間研修するコース
- ・救命救急センターで年間を通して月 2 回の夜間当直を行うコース

【カンファレンス、症例検討会等】

小児外科症例検討・抄読会 4 回／月

周産期合同カンファレンス 4 回／月

放射線、小児科合同カンファレンス 1 回／月

【その他研修要件、関係学会の内容等】

外科専門医修得のためには、研修に際して日本外科学会への入会及び修練開始登録が必要です。但し、初期研修満了後 6 ヶ月以内に修練開始登録した場合、研修開始まで遡って登録できます。小児外科専門医の取得には、日本小児外科学会への入会（連続して 5 年以上）を必要とします。

【関連病院】

大阪府立母子保健総合医療センター、大阪警察病院、市立豊中病院、大阪厚生年金病院、りんくう総合医療センター、大阪府立急性期総合医療センター等

【指導医】

指導責任者（暫定）

小児外科 准教授：大植孝治（日本小児外科学会指導医）

【研修統括者】

小児外科 准教授：大植孝治（日本小児外科学会指導医）

【問い合わせ先】

小児外科 准教授：大植孝治

TEL：0798-45-6582

FAX：0798-45-6581

E-mail：ta-oue@hyo-med.ac.jp